



しっぽの森通信

Vol.
16

content

1. 令和6年度の振り返り
2. 譲渡後アンケート結果
3. 備えようペットの災害対策
4. ゴールデンウィーク 動物あいご教室を開催しました！
5. 新しい家族を迎えて



01 令和6年度の振り返り

令和6年度は、「しっぽの森」が5周年を迎えた記念すべき1年であり、5周年記念セレモニーを開催し、これまで支えてくださった多くの皆さまに、感謝の意を表しました。また、動物愛護フェスティバルでの公洲森林公園の秋祭りとのコラボや地域スポーツの試合会場でのブース出展など、幅広い方々にご協力をいただき、各種イベントを開催することができました。

新たに開始した「センター犬猫見学会」には多くの方々のご参加をいただき、譲渡につながる嬉しい出会いも生まれました。来所者数は9,924人と令和5年度より約4,000人増加し、**譲渡割合も犬65.8%、猫71.3%と向上しました。**今後も一頭でも多くの動物が幸せに暮らせるよう、引き続き、譲渡事業や適正飼養啓発の取組みを進めてまいりますので、ご支援・ご協力をお願いします。



譲渡の状況	年度	種類	収容数	譲渡数	譲渡割合
	令和6年度	犬	799頭	526頭	65.8%
		猫	310頭	221頭	71.3%
	令和5年度	犬	950頭	582頭	61.3%
		猫	400頭	238頭	59.5%

※令和6年度の値は速報値

04 ゴールデンウィーク 動物あいご教室を開催しました！



小学生を対象に、犬や猫とのふれあいや、獣医師・トリマーの仕事を体験する動物愛護教室を開催しました。獣医師体験では、体温測定・視診・触診などの簡単な診察を体験し、トリマー体験では、ブラッシングなどに加えて、耳や肉球などのチェックをするボディケアの説明をし、体験してもらいました。最後、参加した子どもたちに感想を書く時間を用意したところ、みんな真剣に書いており、感想の発表では、殺処分をなくすためにできることや、犬猫の気持ちに寄り添う発言がたくさんありました。



05 新しい家族を迎えて

今回は、成猫のタルトちゃんと
トッポちゃんを迎えられたK様
にお話を伺いました。

Q この子たちの譲渡を受けようと思った理由を教えてください。

A 譲渡会で色々な猫たちが撫でてもらっている中、1人ハンモックに隠れっぱなしのタルトがいました。手を伸ばすと奇跡的に少しだけ触らせてくれて、その様子が以前飼っていた猫にそっくりだったので、どうしても気に入り、トライアルを受けることに決めました。タルトのトライアル手続きのために再度訪れた時に、もう1匹とても人懐っこい成猫がいて、その子も一緒に連れて帰ろうと急きょ決めた子がトッポです。

Q 印象的なエピソードや2匹の好きなところを教えてください。

A ケージから出られない臆病なタルトが、ケージの外をウロウロしているトッポを見て、自分から外に出てきてくれた事がとても印象的です。私たちはトッポのおかげで、タルトとの信頼関係を築く事が出来たのだと思っています。最初はお飯も水も口にせず、動かず、かなり警戒していたタルトも、今ではゴロゴロと甘えてくれます。肩に乗るのが大好きなトッポを肩に乗せていると、私も撫でて〜とタルトが駆け寄ってきて、そうやって2人が甘えてきてくれる所が本当に大好きです。

Q しっぽの森での譲渡を考えている方へ、メッセージをお願いします。

A 様々な事情がある動物達がしっぽの森に居ます。人馴れしていない子たちも多いと思いますが、愛情深く接することで動物達と信頼関係を築くことができました。是非、しっぽの森に足を運んで、我々のように運命の出会いをしてもらえればと思います。



しっぽの森Instagramのご紹介

しっぽの森では、Instagramで譲渡動物やイベントなどの情報を発信しています。しっぽの森でトレーニングを頑張る犬や、ふれあいルームでくつろぐ猫、イベント開催の様子など、様々な写真と共に、しっぽの森の様子をお伝えしています。

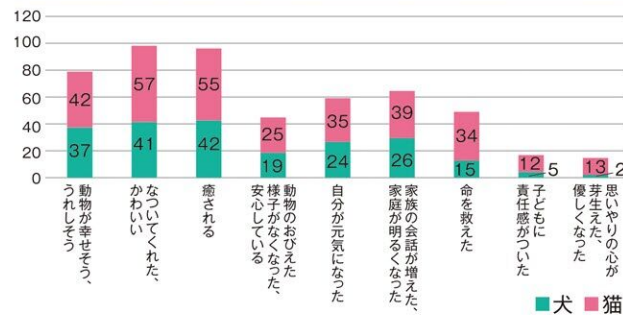


アンケートにご協力ありがとうございます♪

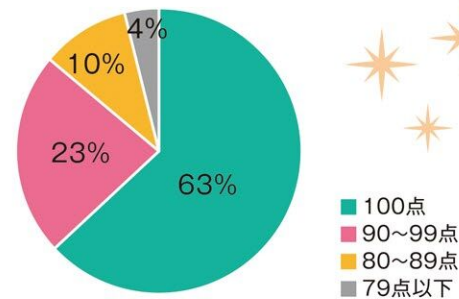


令和6年中に譲渡した犬猫の飼い主様へのアンケート結果について、一部発表します。

飼い主になって良かったことは何ですか？



満足度は何点ですか？



犬猫ともに
「なついてくれた、かわいい」
「癒される」が多かったです。

満足度100点と回答した人が63%！
90点以上の人を合わせると86%！
高い満足度を頂いています！！

満足度へのコメント

- ・家族が1人増えた感じで、犬のを中心に会話が増えました。病院などの金銭的負担や、散歩などの日々の世話は大変ですが、我が家にも慣れて幸せそうに過ごしてくれているので、良かったです。
- ・元気いっぱい甘えん坊な猫が来てくれたことによって、家族皆も元気になり、先住のもう1匹の子も一緒になってよく遊ぶようになりました。
- ・初めての猫ちゃん、お迎えするのが不安でした。懐いてくれるか、日中に誰も居ない時間があるが大丈夫か、部屋を荒らしたりしないかなど飼ってみないとわからないことだらけでした。結果、すぐに懐いてくれて、お留守番もほぼ寝ているので安心しました。いまではかけがえのない存在です。

所長がお答え！
犬・猫を飼う上で
気になったこと



センター所長 薦田

Q もうすぐ1歳になりますが、噛み癖が落ち着くのかこのままなのか気になります。

A 噛み癖は1歳前後で落ち着くことが多いです。また、ストレス発散を理由に噛むことがあるので、そのときは噛んで良いおもちゃを与えましょう。

Q 部屋に誰もいない時間と就寝時はケージに入れていますが、寂しがるので、本当は出しておいてあげたいが、誤飲やいたずらがあると困ります。どうしたら室内で誰もいなくても安心して飼ってあげられますか。

A 危険なものは手の届かない場所に置いて、キッチン・浴室のドアは閉めておきましょう。特に窓やベランダは必ず閉めましょう。ケージに入れる場合は、寝床・トイレを設置しておき、水・餌の用意はきちんとしましょう。また、ストレス発散や暇つぶしのために、おもちゃや爪とぎを入れてあげるのも良いです。

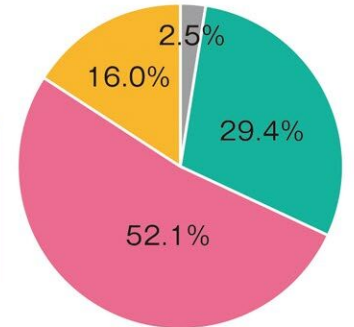
備えよう ペットの 災害対策

譲渡後アンケートでは、ペットの災害に備えた準備を十分にしていると回答した方は、3割弱にとどまりました。



譲渡後アンケート：
ペットの災害に備えた
準備はしていますか？

■ はい ■ 一部 ■ いいえ ■ 未記入



知っている
ポイント

災害時、ペットを守れるのは飼い主だけです。飼い主ともに安全に避難し、周りの人に迷惑をかけず、安心して過ごすためには、日頃からの備えと心構えをしておきましょう。

ペットの災害対策チェック

項目に
チェックを入れてね♪

- ☐ ペットの飼育場所の周りには次のような危険なものはありませんか？
- ・倒れてきやすい家具、塀等
 - ・窓ガラス

災害時に倒れてきやすいものや、壊れやすいものなど、ペットに危険を及ぼすものがないか確認し、撤去や飼育場所の変更等をおきましょう。

- ☐ ペットに所有者明示していますか？
- ・迷子札
 - ・犬の鑑札、狂犬病予防注射済票
 - ・マイクロチップ

災害発生時、大切なペットと離れ離れになってしまいうこともあります。もしものときを考えて、所有者明示をおきましょう。

- ☐ 次のペットの健康管理をしていますか？
- ・混合ワクチン、犬の場合、狂犬病予防注射の接種
 - ・ノミ、ダニ、寄生虫等の予防や駆除
 - ・不妊去勢手術の実施

避難先における環境変化によるストレスや、他の動物との接触が増えることにより、感染症にかかるリスクが高まります。日頃から健康管理をし、感染症予防をおきましょう。

- ☐ 次のしつけやトレーニングできていますか？
- ・クレートトレーニング（キャリーやケージに入るしつけ）
 - ・無駄吠え防止

ペットとの避難がスムーズにできるように、また、避難先で周りの人に迷惑がかからないように、日頃から必要なしつけ・トレーニングをおきましょう。

- ☐ ペットの災害用品を備えていますか？
- ・ペットフード、水
 - ・予備のリード、首輪
 - ・常用薬
 - ・トイレ用品

ペットのための災害備蓄も忘れずに準備しておきましょう。折りたたみのケージ等、便利なペット防災グッズもあるので、参考にしましょう。

- ☐ 次の情報を確認していますか？
- ・ペット受入れ可能な避難場所
 - ・避難ルート
 - ・ペットを預けることができる場所

お近くの避難所がペット受入れ可能かどうかや、避難ルートを確認しておきましょう。また、遠くの親戚や知人等の預けた方が、自分やペットの負担を減らす場合がありますので、預け先の確保もしておきましょう。